

広島記念病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用を行わせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は各臨床研究の連絡先までご連絡ください。

研究課題名	人工知能による悪性判定感度100%胃生検自動判定システム開発のための多施設共同予備研究
研究責任者 (所属科名)	赤木盛久(内科)
本研究の目的・意義	この研究の成果を用いて、病理医の病理診断業務をサポートし、患者さんの治療に役立つような画像診断補助ソフトウェアを開発することを目的としています。 画像診断補助ソフトウェアとは、例えば、作成された病理標本から“胃がん”という診断を推定することで、病理医の判断を補助するものです。
研究予定期間	2019年11月～2025年3月
該当資料・データ	対象となる患者さん:2000年1月1日～2023年12月31日の期間に当院にて病理診断を受けた患者さん 利用する情報:病理標本、その画像およびその疾患部位の情報
個人情報の取扱い	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。
共同研究機関	呉医療センター、大阪医療センター、四国がんセンター、長崎医療センター、呉市医師会病院、埼玉医科大国際両センター、エビデント株式会社
本研究の資金源 (利益相反)	呉医療センター病理診断科・臨床研究部腫瘍病理研究室が有する研究資金
お問い合わせ先	内科診療部長 赤木盛久